



資料 5



↑みっちゃんの
詳しくはこちら

「みどりの食料システム戦略」の推進



令和6年7月
東北農政局

農林水産省

みどりの食料システム戦略の推進

- 我が国では、環境負荷の少ない持続可能な食料システムの構築を進めるため、「みどりの食料システム戦略」を令和3年に策定。
- 戦略の実現に向けて、「みどりの食料システム法」を令和4年に制定し、着実に取り進める枠組みを構築。
- 国の基本方針を踏まえ、令和4年度中には、東北6県をはじめ、全都道府県が市町村と共同して「基本計画」を作成し、5年度から都道府県による農業者の計画認定（みどり認定）が本格的にスタート。

みどりの食料システム戦略策定（令和3年5月）

みどり戦略推進交付金等による取組支援（令和4年～）

みどりの食料システム法 施行（令和4年7月）

国の基本方針 公表（令和4年9月）

【地方自治体の基本計画】

- ・ 全都道府県が、**令和4年度末までに作成・公表。**
（東北6県も令和5年2～3月に作成・公表）
- ・ うち、16道県27市町で**特定区域（モデル地区）**を設定。東北では、2県5町で設定。
 - 【宮城県】 山元町（ICTスマート施設園芸）
美里町（有機農業の団地化 等）
涌谷町（有機農業の産地形成）
 - 【山形県】 西川町（木質バイオマス発電活用）
川西町（有機農業の団地化）
- ・ 都道府県は、環境負荷低減に取り組む農業者の計画を認定（みどり認定）。認定された農業者へは、税制、融資、補助事業（優先採択）等により支援。

東北各県の「基本計画」での主な目標

【青森県】

- ・低成分肥料活用数量
2,223t(R2) →2,400t(R8)
- ・特別栽培農産物の取組面積
450ha(R2) →700ha(R8)
- ・有機農業の取組面積
533ha(R2) →900ha(R8)

【秋田県】

- ・有機JAS認証ほ場面積
419ha(R2) →500ha(R7)
- ・特別栽培米の作付面積
3,148ha(R3) →6,471ha(R7)
- ・長期中干しの取組面積
2,783ha(R3) →2,891ha(R7)
- ・施設園芸におけるヒートポンプの導入数
64経営体(R3) →80経営体(R7)

【山形県】

- ・特別栽培農産物認証面積
14,836ha(R元) →16,836ha(R6)
- ・有機農業の取組面積
609ha(R元) →1,050ha(R6)
- ・有機認証取得農家数
117戸(R元) →200戸(R6)
- ・国際水準GAP認証件数
36件(R元) →50件(R6)

【岩手県】

- ・みどりの食料システム法に基づく認定農林漁業者数
0人・組織(R3) →3,200人・組織(R8)
- ・有機農業に取り組む農家数
79戸・組織(R3) →100戸・組織(R8)
- ・国際水準GAP取組産地割合
0%(R3) →40%(R8)

【宮城県】

- ・有機JAS取組面積
332ha(R元) →500ha(R12)
- ・農業者の家畜排せつ物利用量
83.7万t(H30) →109.3万t(R12)
- ・農林水産業における温室効果ガス排出量
110.1万t(R元) →105.5万t(R12) ※CO₂換算

【福島県】

- ・有機農業等の取組面積
2,957ha(R2) →6,000ha以上(R12)
- ・家畜排せつ物利用量
960千t/年(R2)
→1,277千t/年以上(R12)
- ・木質燃料使用量
631千t(R元) →900千t以上(R12)



東北農政局HP「みどりの食料システム戦略（基本計画）」のサイト
https://www.maff.go.jp/tohoku/kihon/m_index.html

より持続的な農法への転換に向けた取組の推進（みどり戦略の実践拡大）

- みどり戦略の実現に向けて、農林水産物の生産、流通、消費に至るまでの環境負荷低減と持続的な発展に向けた地域ぐるみのモデル地区を創出するため、現場の実践的な取組に対して、「みどりの食料システム戦略推進交付金」等により政策支援。
- 東北では、「有機農業産地づくり」や「グリーンな栽培体系への転換サポート」など、令和4年度で44件、5年度で51件、6年度には66件の地域等で事業が実施され、そのうち有機農業の事業では、12市町村で「オーガニックビレッジ宣言」がなされている。

みどりの食料システム戦略推進交付金

（主な事業メニュー）

R5補正：26.0億円
R6当初：3.8億円

【推進体制整備】

地方公共団体での基本計画の点検・改善や情報発信、専門指導員の育成・確保などを支援

【有機農業産地づくり推進】

地域ぐるみで有機農業に取り組む市町村等での有機農業の団地化、学校給食等での利用など、生産から消費まで一貫した取組の試行を支援。2025年までにモデル地区100市町村（オーガニックビレッジ宣言）を創出

【有機転換推進事業】

新たに有機農業を開始、慣行栽培から有機農業へ転換する農業者に対して支援

【グリーンな栽培体系への転換サポート】

産地に適した「環境にやさしい栽培技術」（化学肥料・農薬の使用量低減など）と「省力化に資する先端技術等」（スマート農業技術など）を取り入れた栽培体系の実証・検証、マニュアルづくりを支援

【地域循環型エネルギーシステム構築】

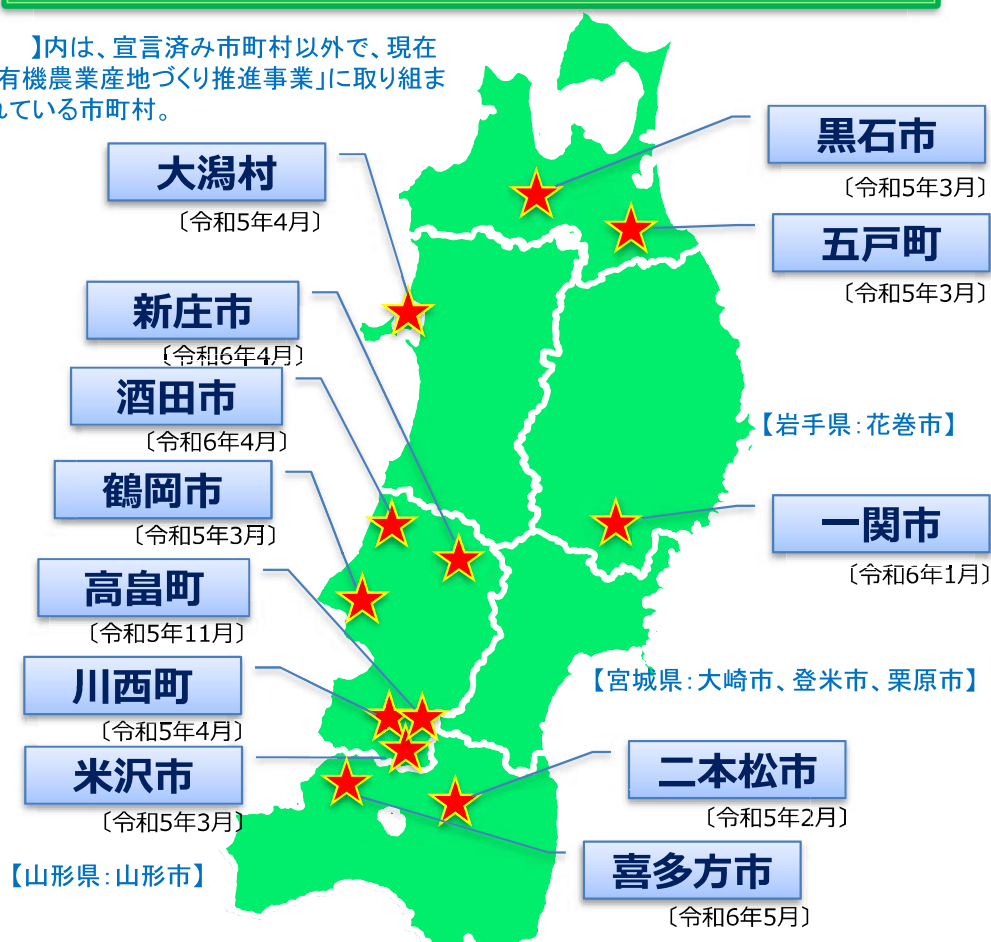
地域の再生エネルギー資源を活用した地域循環型エネルギーシステム構築の取組（営農型太陽光発電のモデル的取組、未利用資源のエネルギー利用促進の調査など）を支援

【バイオマスの地産地消】

地域のバイオマスを活用したエネルギー地産地消の実現に向けた調査・施設整備や、バイオ液肥の散布実証・散布車導入などを支援

「オーガニックビレッジ宣言」を行った東北の市町村

【 】内は、宣言済み市町村以外で、現在「有機農業産地づくり推進事業」に取り組まれている市町村。



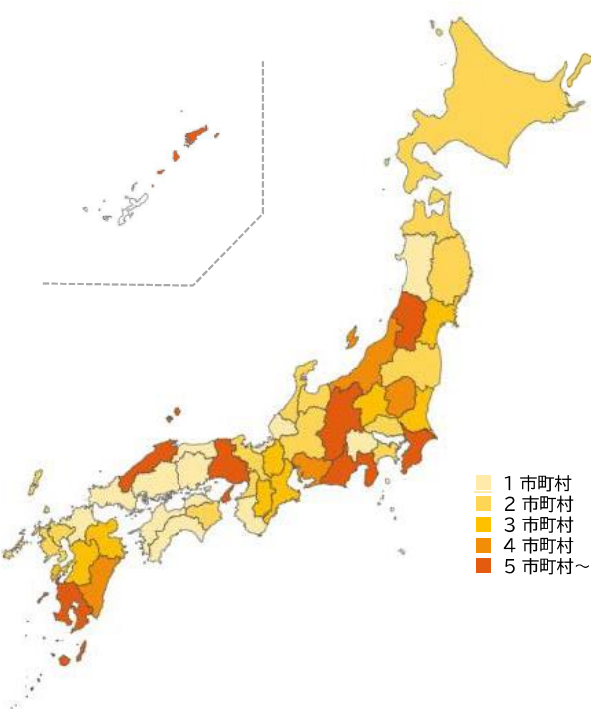
〔参考：令和6年7月 8 日時点で、全国で計82市町村〕

農林水産省HP「オーガニックビレッジ」のサイト
https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/youki/organic_village.html

○有機農業の面積拡大に向けて、地域ぐるみで有機農業の生産から消費まで一貫して取り組む『オーガニックビレッジ』を2025年までに100市町村、2030年までに200市町村創出することを目標に、全国各地での産地づくりを推進。

○令和3年度補正予算からみどりの食料システム戦略推進総合対策により支援を開始し、現時点で45道府県124市町村で取組開始。

【実施市町村】



都道府県	市町村
北海道	② (安平町、 <u>旭川市</u>)
青森県	② (黒石市、五戸町)
岩手県	② (花巻市、一関市)
宮城県	③ (登米市、 <u>栗原市</u> 、 <u>大崎市</u>)
秋田県	① (大潟村)
山形県	⑦ (米沢市、鶴岡市、新庄市、川西町、山形市、酒田市、高島町)
福島県	② (二本松市、喜多方市)
茨城県	③ (常陸大宮市、 <u>石岡市</u> 、 <u>笠間市</u>)
栃木県	④ (小山市、市貝町、塩谷町、 <u>栃木市</u>)
群馬県	③ (甘楽町、高山村、 <u>みなかみ町</u>)
埼玉県	② (小川町、 <u>所沢市</u>)
千葉県	⑥ (木更津市、佐倉市、神崎町、 <u>成田市</u> 、 <u>いすみ市</u> 、 <u>多古町</u>)
神奈川県	② (相模原市、小田原市)
山梨県	① (北杜市)
長野県	⑥ (辰野町、松川町、飯田市、飯綱町、 <u>伊那市</u> 、 <u>佐久市</u>)
静岡県	⑥ (掛川市、藤枝市、川根本町、 <u>静岡市</u> 、 <u>富士宮市</u> 、 <u>伊豆の国市</u>)
新潟県	④ (佐渡市、新発田市、 <u>五泉市</u> 、 <u>阿賀野市</u>)
富山県	② (南砺市、富山市)
石川県	② (珠洲市、羽咋市)
福井県	① (越前市)
岐阜県	② (白川町、 <u>飛騨市</u>)
愛知県	④ (東郷町、南知多町、岡崎市、 <u>大府市</u>)

都道府県	市町村
三重県	③ (尾鷲市、名張市、伊賀市)
滋賀県	③ (甲賀市、 <u>近江八幡市</u> 、 <u>日野町</u>)
京都府	② (亀岡市、 <u>京丹後市</u>)
大阪府	② (堺市、 <u>泉大津市</u>)
兵庫県	⑨ (豊岡市、丹波篠山市、養父市、丹波市、淡路市、神戸市、朝来市、加東市、上郡町)
奈良県	③ (宇陀市、天理市、 <u>山添村</u>)
和歌山県	① (かつらぎ町)
鳥取県	① (日南町)
島根県	⑤ (浜田市、大田市、邑南町、吉賀町、江津市)
岡山県	① (和気町)
広島県	① (神石高原町)
山口県	① (長門市)
徳島県	② (小松島市、海陽町)
香川県	① (三豊市)
愛媛県	① (今治市)
高知県	① (馬路村)
福岡県	① (うきは市)
佐賀県	② (<u>上峰町</u> ・ <u>みやき町</u>)
長崎県	② (南島原市、 <u>雲仙市</u>)
熊本県	③ (南阿蘇村、山都町、 <u>菊池市</u>)
大分県	③ (佐伯市、臼杵市、豊後高田市)
宮崎県	④ (綾町、高鍋町・木城町、えびの市)
鹿児島県	⑤ (南さつま市、湧水町、南種子町、徳之島町、 <u>姶良市</u>)

令和5年度93市町村



新たに31市町村で
取組を開始

令和6年度124市町村

みどりの食料システム戦略推進交付金を活用した地域の取組

【令和6年6月末時点】

- 農林水産省では、「みどりの食料システム戦略推進交付金※」を措置し、資材・エネルギーの調達から、農林水産物の生産、加工・流通、消費に至るまでの環境負荷低減と持続的発展に向けた地域ぐるみのモデル地区の創出を支援
- 東北管内では、**令和6年度は66（前年度は51）**の地域等で交付金を活用した取組が始まっているところ。（※補正予算を含む）

東北管内の取組例・件数（令和6年度）

★はR4年度、☆はR5年度からの継続地区になります。

秋田県（4件）

品目・区分	地区	取組例の概要
有機産地づくり	★大湯村	学校給食への有機農産物活用、除草機械の改修・開発に向けた現地調査の実施等
ねぎ	☆秋田市	病害虫発生状況に応じた適期防除やプラスチック被覆肥料の使用量低減、スマート農機の活用による省力化を組み合わせた栽培体系の検証

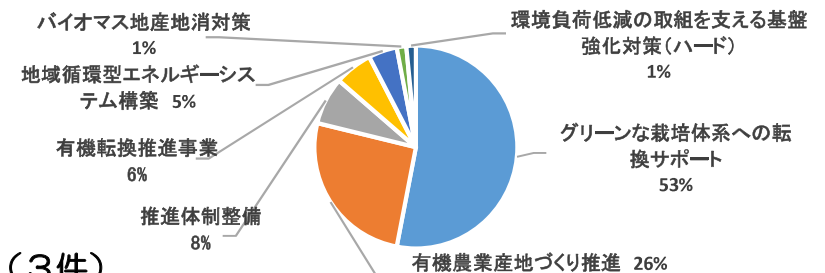
山形県（14件）

品目・区分	地区	取組例の概要
有機産地づくり	★川西町★鶴岡市★新庄市★米沢市☆山形市☆酒田市☆高畠町	有機栽培体系の実証、講習会開催、加工品試作や販路マッチングの推進、有機農産物の学校給食利用促進等
おうとう ももりんご なす 水稻	☆西村山地域	バイオスティミュラント資材による化学肥料の使用低減、環境モニタリングセンサー導入による作業の省力化

福島県（11件）

品目・区分	地区	取組例の概要
有機産地づくり	☆喜多方市	有機米の学校給食への提供、見える化及び土壤医検定の取得支援、オーガニックマルシェの実施や県外イベントへの出店による消費者理解の増進等
水稻	湯川村 喜多方市	有機質堆肥の施用による化学肥料の使用低減、ドローンによる施肥、除草剤散布、病害虫防除及び代かき同時直播による作業の省力化、イベントでのPRブース設置による消費者への情報発信等
地域エネ	福島市	営農型太陽光発電所の最適設置プランの検討及び検証等により最適化された営農型太陽光発電設備等の導入

東北管内の交付金メニュー別の取組割合（n=66）



青森県（3件）

品目・区分	地区	取組例の概要
有機産地づくり	★黒石市	水稻及びにんじんの有機栽培技術実証やマニュアル策定、有機農産物の販売価格及び消費量動向調査の実施、有機農産物の学校給食利用及び配送負担と適正価格の検証等
有機転換	黒石市	そばで新たに有機農業に取り組む農家へ支援

岩手県（22件）

品目・区分	地区	取組例の概要
有機産地づくり	☆一関市	地域内の有機質資源を活用した有機栽培実証、学校給食への有機農産物導入の拡大、田んぼの学校の開催等
ミニトマト いちご	☆陸前高田市	防虫ネットの設置及び天敵製剤の利用による化学農薬散布回数の削減
ピーマン	県内	ペレット堆肥を配合した指定混合肥料による化学肥料の低減及び施肥体系の省力化（土づくりと施肥の一体化）

宮城県（12件）

品目・区分	地区	取組例の概要
有機産地づくり	大崎市	先進地視察、国内外での農産物展示商談の実施、多言語対応のWEBサイト及びパンフレットの作成、学校給食への有機農産物提供等
バイオマス地産地消	★仙台市 ☆名取市 東松島市	メタン発酵残渣を利用したバイオ液肥の肥効分析、栽培実証、肥効メカニズムの解明及び普及啓発活動の実施
基盤強化対策	栗原市	有機汚泥及び脱脂米糠の堆肥化、脱脂米糠のペレット化の事業化に向けた施設整備